

窓口までのアクセス

車でお越しの方

岡山駅から約25分。国道53号から吉備新線を経由して岡山桃太郎空港方面に向かう。岡山リサーチパーク内のテクノサポート岡市内。(写真1・地図1参照)

駐車場の ご案内

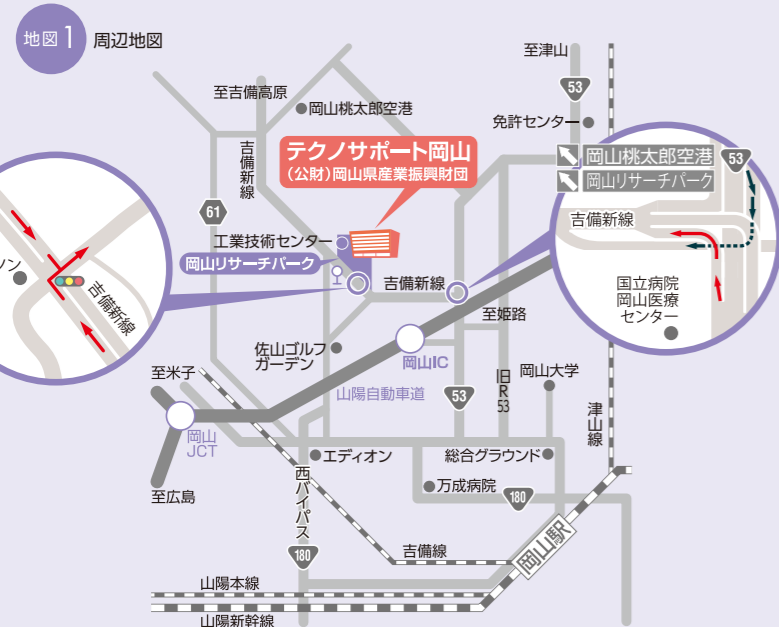
テクノサポート岡山に向かって左手に進む。90台の駐車場あり。(写真1・地図2参照)

バスでお越しの方

岡山駅⑥番乗り場より、中鉄バスの「芳賀佐山団地・リサーチパーク」行きに乗車。所要時間約40分。「工業技術センター」下車すぐ。(写真1・地図1・2参照)



写真1 テクノサポート岡山



外部定期窓口のご案内

津山外部定期窓口

【利用時間】原則第4水曜日 10:00～15:00
【住所】〒708-0004 岡山県津山市山北663 津山市役所東庁舎1階

倉敷外部定期窓口

【利用時間】原則第2木曜日 13:00～16:00
【住所】〒710-8585 岡山県倉敷市白楽町249-5 倉敷商工会館2階

開催日時については、知財相談窓口へお問い合わせください。
*祝日と重なる場合は日程が変更となりますので予め窓口にご確認ください。*詳細はホームページ又は窓口にご確認ください。

外部窓口のご案内

笠岡外部窓口

【住所】714-0081 岡山県笠岡市笠岡2388番地 (笠岡商工会議所(笠岡シーサイドモール内))

児島外部窓口

【住所】711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1-37 (倉敷市児島産業振興センター2F)

西大寺外部窓口

【住所】704-8116 岡山市東区西大寺中3-6-15 (岡山商工会議所 西大寺支所2F)

開催日時については、知財相談窓口へお問い合わせください。
*祝日と重なる場合は日程が変更となりますので予め窓口にご確認ください。*詳細はホームページ又は窓口にご確認ください。



2026.04

知財を守る 知財で稼ぐ

INPIT岡山県知財総合支援窓口

相談
無料

秘密
厳守

専門家
派遣

訪問
相談

商品名を保護
したいなあ

どのくらい費用
がかかるの？

この技術を守る
にはどうしたら
いいの？

海外展開したい
けど心配

【開設時間】 8:30～17:15
毎週月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)

【住所】 〒701-1221
岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山3F

【TEL】 086-286-9711
【FAX】 086-286-9706

岡山知財 検索



【受託機関】 公益財団法人岡山県産業振興財団・一般社団法人岡山県発明協会

独立行政法人 工業所有権情報・研修館 (INPIT) 事業



窓口での支援内容

特許、実用新案、商標、意匠、営業秘密、著作権など知財に関する様々な課題に対してご支援します。
下記の相談例の他にも知財に関することならお任せください。

お気軽に
ご相談ください



事業に知財を活用したい!

知財戦略による経営基盤の強化を支援します。営業秘密管理体制や職務発明規定など社内体制の整備についても対応します。

技術やデザインを守りたい!

技術やデザインの権利化やノウハウ秘匿について支援します。先行調査の方法やノウハウの秘匿方法について支援します。

ブランド化したい!

知財を活用した製品・サービスのブランド化やマーケティングについて支援します。海外展開にも対応します。

契約書の内容がわからない!

秘密保持契約や共同開発契約などの知財契約について支援します。外国語の契約書にも対応します。

手続き方法がわからない!

出願手続きや登録料納付手続きなど特許庁への手続き方法について支援します。外国出願にも対応します。

権利侵害の警告書が届いた!

権利侵害や紛争問題について支援します。訴訟問題に詳しい専門家から無料でアドバイスが受けられます。

〈お申込と支援の流れ〉

I お気軽にお電話ください

Tel.086-286-9711

詳細な内容は
窓口相談のご予約を。

II 窓口相談

ご予約日に、**支援担当者**が
ご相談にお答えします。(何度でも)
まずはお悩みをお聞かせください。
支援担当者が状況と課題を整理し、
解決に向けた**対策を助言**します。

III 高度な課題への専門家支援

支援担当者が課題を整理したうえで、
高度な専門知識が必要な場合には
専門家が加わります。

支援事例 (相談者インタビュー)

地域資源を活かした知財戦略 「特許取得で実現した『木製TinyHouse組立キット』による故郷再生への挑戦」

adp一級建築士事務所 山口 康史 さま



代表 山口さま



Q. どんな会社ですか

過疎化した故郷の再生を目指し、風土に合った地域の素材を使い、顔の見える地域の職人さんたちと一緒に、質の高いお徳感のある家づくりを提案する設計事務所です。施主様の代理人としてコスト管理と施工監理を徹底し、既存建物や地域資源の有効活用により循環型社会への貢献を目指しています。

Q. 窓口への相談のきっかけは

厳しい事業環境下で生き残るため、DIYやグランピング需要、災害時の応急仮設住宅問題などのニーズに着目し、地域資源を活かした「キットハウスの」開発を進めていました。その過程で、他社との差別化には特許取得が不可欠との考えに至りましたが、その知見もノウハウもなかったことから、新見商工会議所の紹介で窓口を訪ねました。

Q. どんな支援でしたか

最初は、壁や屋根部材をユニット化した木造建築物の組立方法に関する、先行技術調査のサポートでした。その後、専門家(弁理士)による「建築用の組立用の骨組セットの組立方法」の特許出願書類への助言、手数料の減免制度や早期審査制度の活用と電子出願をサポートしてもらいました。審査過程で拒絶理由通知を受けましたが、再度専門家から助言を得て対応した結果、無事に権利化に至りました。

Q. 成果はどうですか

「建築用の組立用の骨組セットの組立方法」の特許(第7654183号)を取得し、専門知識不要で組み立て可能な新製品「木製TinyHouse組立キット」を上市しました。地域材を活用した本製品の展開により、SDGsに取り組む企業としての知名度が向上し、受注増にも繋がりました。また、補助金の採択を受けて新見市内に試作棟を建築し、新事業を通じた地域活性化と循環型社会の実現に向け、着実な一歩を踏み出すことができました。

II 窓口相談 (支援担当者紹介)



駒井 浩介

インフラ企業OB 権利化から知財戦略や営業秘密管理、経営デザインまで幅広く対応。事業の強みを価値に変える支援をします。



鹿子嶋 敬

家電メーカー知財部門OB 知財戦略企画・グローバル権利取得・ライセンス管理などを経験。専門家と連携してご支援をいたします。



藤原 直樹

素材メーカー経験 特許282件公開、登録143件 専門家を活用しながら権利化を目指します。



大橋 和彦

電子系製造企業のOB。知的財産管理部門や研究開発部門を歴任。特に、電気・電子・材料系の技術相談からお受けします。



福武 素直

回路基板材料を中心に開発、知財対応を業務として経験。知財面でのサポートが中心となりますが、技術面等、幅広くご支援いたします。



日比野 仁

大手家電メーカーで製品開発と特許出願を経験。知財面から皆様のお役に立つよう、専門家と連携しながら課題解決のお手伝いをいたします。

II 高度な課題への専門家支援

支援担当者が課題を整理し、より高度な知見が必要と判断した場合には、専門家(弁理士、弁護士、中小企業診断士等)と連携して支援します。また、内容に応じて最適な支援機能を持つ連携機関(よろず支援拠点、商工会・商工会議所、下請かけこみ寺、中小機構、JETRO、日本規格協会、地方農政局、JATAFF、自治体、中小企業支援センター、大学・研究機関、金融機関、日本弁理士会)と協力し課題解決を後押しいたします。

●専門家相談日	弁理士	毎週金曜日(13:30~16:30)
	弁護士	毎月1回(13:30~16:30)
●企業への派遣	専門家	随時実施 ※中小企業および創業予定者が対象(要相談)。

知財専門家のスケジュールは、当窓口のサイトのトップページより、「相談・支援に関する情報」>「窓口派遣専門家相談スケジュール」から確認できます。
※祝日と重なる場合は、日程が変更になりますので予め窓口にご確認下さい。



◀窓口派遣専門家相談スケジュール

支援事例 (相談者インタビュー)

海外勢の壁を打ち破り、 児島デニムを『全国ブランド』へ導いた知財の力

株式会社ACID HOUSE 代表取締役社長 長尾 敦 さま



代表 長尾さま



自社ブランド「ACID HOUSE」の革パッチ

Q. どんな会社ですか

国産ジーンズの聖地である倉敷市児島にて、縫製からデニム加工まで一貫して手掛けるアパレル企業です。長年培った卓越した技術を直接届けるべく自社ブランドを始動しました。伝統技術を「確かな価値」へ昇華させ、児島発の信頼を力に全国へ魅力を発信しています。

Q. 窓口への相談のきっかけは

大手ECサイトへの進出を視野に入れ、自社ブランド「ACID HOUSE」の商標取得について倉敷市児島産業振興センターや児島商工会議所へ相談していました。その過程で、知財総合支援窓口の担当者から専門的な知見に基づくブランド保護のアドバイスをいただく機会があり、事業展開における知財戦略の重要性を認識したことです。

Q. どんな支援でしたか

商工会議所による「ブランド戦略」と、知財総合支援窓口および専門家(弁理士)による「知財基盤の構築」の伴走支援です。海外メーカーの類似商標という高い壁の存在から、権利化は困難と予測されましたが、専門家の助言のもと代替案によるリスクヘッジを講じつつ、実態に即した緻密な論議構築と「早期審査制度」の活用により、本命商標の早期権利化に挑みました。

Q. 成果はどうですか

本命商標は拒絶理由通知を受けることなく、商標登録(第6960993号)に成功しました。法的基盤の確立で模倣品や類似品の出現を、未然にけん制する体制が整い、大手ECサイトへの進出により販路を全国へ拡大しています。商標の明示で「児島発」の品質を証明し、大手並みの安心感を提供することで顧客の信頼度が飛躍的に向上しました。ブランドの付加価値が高まり、新たな高付加価値製品の上市にも繋がっています。